（別紙4（2））

グループホーム　虹の家　たかさご

作成日：平成　23　年　9月　25日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進委員会の意見や報告が、入居者に伝達出来ていない。	会議に、入居者も参加していただく。	・交替で会議参加の要請をする。	1ヶ月
2	8	権利擁護・成年後見人制度に関しての研修はしているが、職員や家族の周知が徹底していない。	職員全員が制度を理解して、いつでも説明や活用支援が出来る、体制を作る。	・市の長寿社会推進課より、パンフレットを頂き、施設に常設する。 ・職場での研修を再度行う。 ・外部研修開催時の積極的な参加をする。	2ヶ月
3	23	入居同士のコミュニケーションがとれずに、孤立される方がいる。	施設全体が、活気のある笑いの絶えない場所にしたい。	・介護計画書の立案に考慮する。 ・ホーム全体での取り組みの機会をつくる （祭りに主催者として参加する）	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
注）完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。